

科目名	歴史Ⅰ History I			担当教員	與田 純		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	17120003	単位区分	履修単位
学習目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを、我が国の歴史と関連づけながら理解させ、文化の多様性と現代世界の特質及び人類の課題を広い視野から多角的に考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。また、学習教育目標である「粘り強く取り組む姿勢」等の学習態度を、授業を通して培っていく。						
進め方	地球的視点から多面的に物事を考える能力：世界の歴史の展開を、広い視野に立って多面的・多角的に捉えさせ、地球世界の課題についても考察する能力を育成する。年間の授業を通して、学習教育目標「粘り強く取り組む姿勢」等の学習態度を培っていく。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. ヨーロッパ世界の展開(2) 2. 明清帝国の繁栄(4) 3. ルネサンスと宗教改革(3) 4. 大航海時代とアメリカ・アフリカ(4)			ヨーロッパ世界の飛躍の契機であるルネサンス、宗教改革、大航海時代と新大陸の植民地化の原因と概要を理解し、現代世界への影響を説明できる。 学習・教育目標：(A-1)			
	[前期中間試験](1)						
	1. アメリカ大陸の古代文明(2) 2. 大西洋三角貿易(2) 3. 英・仏・蘭の北米進出(2) 4. 英・仏・蘭のアジア進出(2) 5. アメリカ独立革命(4) 6. 環大西洋革命(2)			アメリカ大陸の古代文明の特徴と征服されていく経過、大西洋三角貿易の成立背景とその後の影響を説明できる。 北米植民地とアメリカ合衆国が形成される経過と、世界に与えた影響について理解している。 学習・教育目標：(A-1)			
	前期末試験						
	試験返却(1)						
	1. イギリス産業革命(2) 2. 社会主義思想の登場(2) 3. 大英帝国の形成とアヘン戦争(2) 4. 第二次産業革命(2) 5. アジアの植民地化(2) 6. 清朝末期の動向と辛亥革命(2)			第一次・第二次産業革命の概要と産業革命が世界に及ぼした影響について説明できる。 世界資本主義システムの形成、帝国主義の世界分割、これに対する中国などアジア諸国の対応を理解できている。 学習・教育目標：(A-1)			
	[後期中間試験](1)						
	1. 西部開拓(2) 2. 南北戦争と南部の人種隔離政策(4) 3. 公民権運動(2) 4. 第一次世界大戦(2) 5. 戦間期(3) 6. 第二次世界大戦(2)			西部開拓、南北戦争、公民権運動などアメリカ合衆国の歴史の概要を理解できている。 二度の世界大戦の要因・概要・その後の世界に及ぼした影響を説明できる。 学習・教育目標：(A-1)			
	後期末試験						
試験返却(1)							
評価方法	・評価の内訳は、発表点を6%、定期試験結果を94%とする。 ・学習項目ごとの全体評価への重みは、1.～4.のそれぞれについて25%、25%、25%、25%とする。						
履修要件	特になし。						
関連科目	歴史Ⅰ（1年） → 歴史Ⅱ（2年） → 人文科学Ⅰ（4年）						
教材	『明解世界史図説エスカリエ』帝国書院						
備考	単位追認試験は次年度の6月（前期範囲）と1月（後期範囲）に実施する。再試験の実施については、受講者全体の平均点を考慮して判断する。						